

行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	心神喪失者等医療観察法医療水準向上等事業費補助金	担当部局庁	社会・援護局障害保健福祉部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度	担当課室	精神・障害保健課 医療観察法医療体制整備推進室	針田 哲			
会計区分	一般会計	施策名	IV-7-1 障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備し、障害者の地域における生活を支援するとともに、自殺対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者に対し、継続的かつ適切な医療並びにその確保のために必要な観察及び指導を行うことによって、その病状の改善及びこれに伴う同様の行為の再発の防止を図り、もってその社会復帰を促進すること。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>【医療観察法医療水準向上事業】 医療観察法医療の専門家により、指定入院医療機関の医療体制等について評価を行い、課題や問題点を検討し、改善策等の技術的助言を行い、精神医療の向上を図る。</p> <p>【医療観察法医療の治療技術等の普及事業】 指定入院医療機関において、一般精神医療機関に勤務する医師等を対象とした研修を実施し、精神医療の向上を図る。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算					68
		補正予算					
		繰越し等					
		計					68
		執行額					
	執行率 (%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	予算において、水準向上事業実施予定の施設及び、研修予定人数に対して事業が実施できること。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業実施箇所数	活動実績 (当初見込み)	カ所	-	-	-	-
単位当たりコスト	-	算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	心神喪失者等医療観察法医療水準向上等事業	-	68百万円	精神医療の向上を図るため、当該新規事業を平成24年度概算要求で要求する。			
	計	-	68百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成24年度からの新規事業として、法の目的である医療観察法対象者のへの質の高い医療の提供及び早期の社会復帰を実現するとともに、長期入院の是正を図るため実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>本事業は、心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律に基づく、指定入院医療機関に対して専門家が外向き、医療体制等の評価(ピアレビュー)、技術的助言を行うことで医療の水準向上を図るなどのための経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					